

BS栽培検証コンソーシアム（新潟県長岡市）

R5補正
R6当初

34

背景・課題

近年、長岡市において、えだまめの^{ちやっさよう}着莢不良等の高温障害の影響が顕著となっており、高温に対応できる生産技術の確立が急務である。また、肥料高騰下において施肥量低減技術の確立が求められている。

成果目標

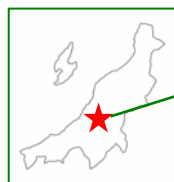
- バイオスティミュラント資材※の活用による
 - ① 収量・品質向上
 - ② 化学肥料使用量の減少 慣行より5～10%減
 - ③ 作業時間の削減 慣行より5～10%減
- 令和13年度までにグリーンな栽培体系の取組面積を1haとする。

※バイオスティミュラント資材とは

植物の免疫システムの活性化により、植物の生理作用（高温や乾燥環境ストレス緩和及び栄養吸収効率など）を向上させる資材

主な取組内容

- バイオスティミュラント資材の活用による減肥栽培の実証
- バイオスティミュラント資材の活用による施肥工数・時間の削減実証



長岡市

構成員

えちご中越農業協同組合、（株）AGRI SMILE、新潟県長岡地域振興局、新潟県三条地域振興局

品目

えだまめ



『ぐんぐん伸びる根』

ビール酵母複合資材



- 成分**
- βグルカン（細胞壁成分）
 - リン/カリウム源
- 性状**
- 液状
- 用法**
- 1,000倍（葉面散布）200ml/10a
 - 2週間に1回

- バイオスティミュラント資材
ビール酵母複合資材

- 資材のほ場への散布
農薬（肥料）と混用して散布
7月1回、8月2回



- 試験ほ場の様子
7月・8月に生育調査を実施

普及に向けた取組

- ・ 複数年度の栽培実証により、品質・収量、農薬・肥料の散布回数削減効果を検証する。
- ・ 土壌分析、作物体の元素解析により、資材が土壌や作物体に及ぼす効果を検証する。
- ・ 試験により得られた知見を栽培マニュアルに組み入れ、地域への普及を図る。

問い合わせ先

BS栽培検証コンソーシアム

（JAえちご中越 営農経済部 園芸特産課 TEL:0258-33-3616）